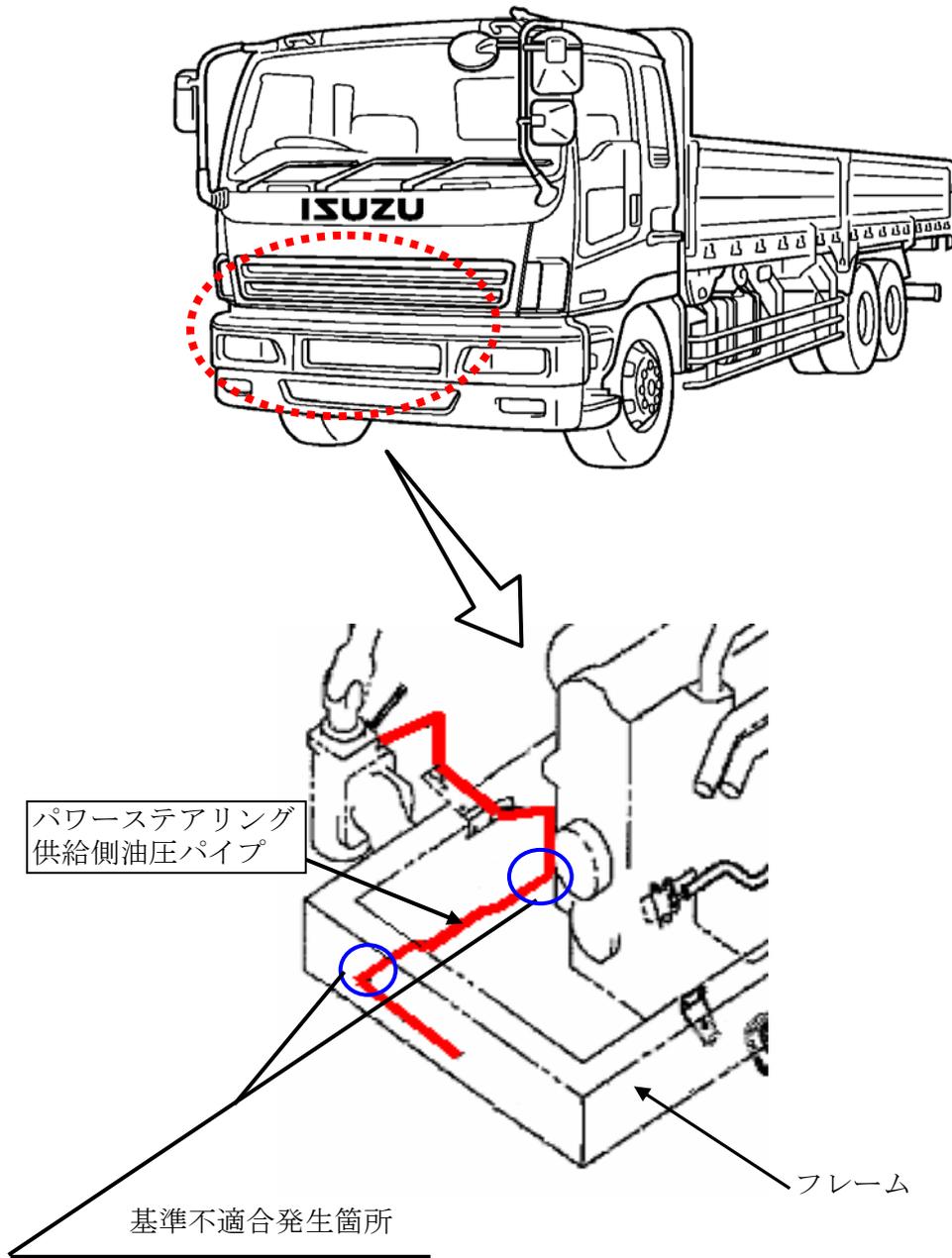


# 改善箇所説明図



パワーステアリングの供給側油圧パイプの肉厚が薄いため、車両振動等によりパイプの曲げ部に亀裂が発生するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、最悪の場合、オイルが漏れて、かじ取ハンドルの操舵力が増大するおそれがある。

改善の内容：全車両、パワーステアリングの供給側油圧パイプを対策品と交換する。

識別：パワーステアリングユニット部のパワーステアリング配管に黄色ペイントを塗布する。

注：  は交換する部品を示す。